



# 緑立つ道

「緑立つ道」は、大阪と京都を結ぶ新しい幹線道路「第二京阪道路」と「一般国道」号バイパスの愛称です。

## Vol.4

1994年8月発行

発行  
建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所  
日本道路公団 大阪建設局 枚方工事事務所



水辺の、不思議な魅力を感じます。

人がここに集い、もうひとつの「道」がここから始まる。

気持ちをとんと開放してくれるような気がします。

水辺です。すずむときは、

豊かな緑と、広がる水と、鳥のさえずりと。

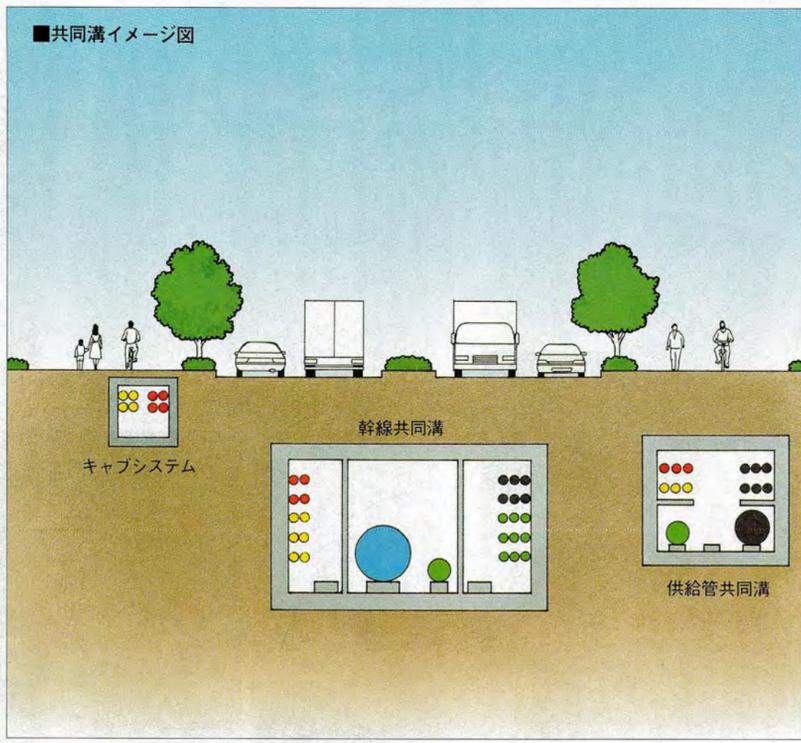
### 特集 水辺の快樂

室池(むろいけ)：その昔、良質の湧き水からできた天然の水を、夏まで貯蔵する水室があったことから、この名前がついたといわれています。現在は「府民の森 緑の文化園・むろいけ園地」として整備され、親しまれています。身近にある貴重な自然の宝庫です。

## 地下の空間をしっかりと利用して、快適な暮らしを支えます。

道路は様々な機能を果たしますが、そのひとつに、地下空間の利用があります。道路の下には、上・下水道管や、ガス管、電線や電話線などが収容され、暮らしに必要な様々なものを供給しているのです。

こうしたひんばんな工事を解消するために、「共同溝」の建設が必要となります。「共同溝」は、様々な管やケーブルをひとまとめに入れて入れることのできる、長いトンネルのようなもの。内部に人が入れるため、道路を掘り返さなくても維持・管理を行うことができます。また、地下に直接埋めるよりも地震などの被害を受けにくく、より確実な供給ができるようになります。



「幹線共同溝」……電話・電気・ガス・上下水道などの幹線導管を収容する、中心的な共同溝。  
「供給管共同溝」……一般家庭やビルなどに引き込むための管やケーブルを収容するもの。  
「キャブシステム(CAB)」……都市景観を高め、快適に歩ける歩道空間をつくるため、地上にある電線類のほか、有線テレビなどニューメディアのケーブルを地下に収容するもの。

### 読者の声

第3号にお寄せいただいたみなさんのお手紙。その一部をここでご紹介いたします。

●3号で取り上げられた「星田」は、古代にUFOの着陸地だったのではないかとという話を聞いたことがあります。想像をふくらませています。貴紙にはこれからの、散歩好きの私の良きガイドであってほしいと思います。  
[門真市 さん]

●交野の星にちなんだ名前、いろいろあってロマンチックですね。「星田」という駅名も響きがよくて好きです。寝屋川に住むようになったのは結婚してから。あまり知らなかった京阪沿線の良いところを、「緑立つ道」に教えてもらっています。  
[寝屋川市 さん]

### 各市の催し

- くらわんか花火大会 8月7日(日) 19時(稲葉パブリックゴルフ場) ▼お問い合わせ 第19回枚方まつり実行委員会事務局 0720(45) 2917
- 市民まつり大会 8月27日(土) 18時30分(寝屋川市第1中学校) ▼お問い合わせ 寝屋川市役所振興課 0720(24) 1181
- 第20回市民の集い 10月23日(日) 9時16分(大阪府立四条畷北高校グラウンド) 子供手づくりみこし、模擬店ほか。 ▼お問い合わせ 四條畷市役所自治推進課 0720(77) 2121
- 第11回交野まつり 10月23日(日) (ゆうゆうセンター「予定」) バレド、模擬店ほか。 ▼お問い合わせ 交野まつり実行委員会事務局 0720(91) 4444

### ●8月10日は「道の日」。道の日サマーフェスタもつとよくなるチャンスです。

「緑立つ道」を紹介したパネルや模型の展示をはじめ、コンガドラム奏者の最高峰、さんによる「古哲リズム教室」や地元市民団体の方々によるコーラス、楽器演奏などイベントも盛りだくさん。楽しみながら「道」を考えます。会場では、「道の日」のキャラクター「こつちだヨウ平」クンもオリジナルグッズをプレゼント。お子様といっしょにご来場ください。



昨年、たいへん盛り上がりました。

「道の日」のキャラクター「こつちだヨウ平」クン。明日へと続く、私たちの道。



OUR FUTURES... ON THE ROAD

### いろいろな便りお待ちしています。

記事への感想、ご意見、ご要望はもちろん、「道」に関するご意見や、北河内のニュースなど、いろいろな便りをお寄せください。住所・氏名・年齢・電話番号をお書きのうえ、左の宛て先までお送りください。感想などをとお書きいただいた方の中から、ご希望の方には北河内の「道」の歴史の小冊子「道をたんとて」をプレゼント。また、抽選で50名様にオリジナルテレフォンカードをさしあげます。



「うたたねの森」のイラストがテレフォンカードになりました。

### 第4号にゆせて

暑い夏の日には、近くの川や池へ出かけませんか。涼しい水辺のんびり歩きながら、みなさんと「道」について考えていきたいと思っています。次号の発行は平成6年11月ごろの予定です。

〒573 枚方市南中振3丁目2番3号

「緑立つ道」編集局  
建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所

# 人はなぜ水辺で安らぐのか。

## 室池と山田池の水辺から

四條畷市の室池と枚方市の山田池。北河内にあるこれらの池にも、毎日さまざまな人が訪れ、水辺でのひとときを楽しんでいます。今回は、環境工学がご専門の

さんにお話をうかがいました。

### 「水は、自然を楽しむための名脇役だった。」

まず、日本人の年中行事を考えると、水が非常に大切な役割を持っていたことがわかります。たとえば、月見の名所は必ず水辺にある。大阪なら天満橋のちよつと上流にある川崎橋が月見の名所。どうしてかという、直接月を見るのではなく、月を川に映して見るからなんです。月が水面の波に揺られて、直接見るのとは別の美しさがあるんですね。水辺の景観に美を発見してきたのが日本人、というわけです。

その気持ちは何となくわかります。私も、池の水面に映った山を見ると、あらためてきれいだ



子供にとっての水辺は、新発見いっぱいのワンダーランドです。

### 大いなるものに自分を委ねる。水辺の快樂の、原点。

日本人は、季節折々の物見遊山をはじめとして、自然のさまざまな風物を楽しむ時に、水を実にうまく使ってきた、と僕は思っています。自然と人が触れ合う瞬間に、水をうまく使いこなしてきたんです。

水辺は、人間側から見ると、自然と文明との非常にはつきりした「境界」なんです。自然と出会う場所「なんですね。だから、月見や花見のように、人間の暮らしに自然を取り込む事は、多くが水辺で行われていたんだと思いますよ。

### 「敵」だったんですか。

そうですね。水がなければ生きていくことができません。でも、その水が脅威になることもある。敵でもある味方でもある。自分たちの力ではどうもコントロールできない「すごいもの」なんです。だからこそ、「聖なるもの」として尊重する、という気持ちを持ったんだと思いますよ。

今は、水道をひねれば水が出るし、人と水との関係は、昔とはずいぶん違うような気がするんですが。

なあ、って感じるんです。

宮中の七夕だと、盃に月を映してそれを愛でる。大文字の送り火も、盃の酒に送り火を映してそれを飲み干すと体にいい、とい

田んぼの水面に映る名月を愛しむんですよ。



ハスも見事な花をつけていました。

あ、段々になつた田んぼですか。そう。たくさんある小さな田んぼに、その数だけ月が映る。この「田ごとの月」が美しいという。月見ひとつとっても、いろいろな水の生かしかたがあったんです。

お月見のほかにも、水を使った楽しみ方が何かあるんですか。

天保山という場所があります。ますよね。「海遊館」とかがあるところですね。

あそこは、水辺にある人工の山なんだけれども、昔は花見の名所だった。そうなんです。遊びに行くところだと思っちゃった(笑)。

なぜ水辺に花見の名所があるかという

と、2倍楽しめたからなんです。まず、山に登って花を見る。次に船を浮かべて水の側から陸の花を楽しむ。そんな風に、庶民はみんな水辺へ出て、自然との触れ合いを楽しんだんです。



室池の周囲には、木の遊歩道がめぐらせてあり、水を見ながら散歩することができます。



山田池では、のんびりと釣り糸をたれる人達も大勢います。

水であることを、なんとなく体感するんじゃないでしょうか。

さっきの天保山なんかもうですが、今、ウォーターフロントと呼ばれるところに、いろんなものができて、人が集まっていますよね。

歴史をさかのぼると、水辺というのは、誰の持ち物でもない。リースベース、中間的な領域だったんです。誰のものでもない所だからこそ、おおぜいの人々が集まっていたり、いろいろな文化が生まれてきて、あるいは、危険だからという理由で、水辺に人が入れなくなったり。僕に言わせると、その何十年間かがむしろおかしかった。今、もどに戻ろうとしているんだと思いますよ。

人間には、水辺に行きたい、という気持ちがある、もともとあるんじゃないか。

水だけが水をはらう「みそ



今回の解説をしてくださったさん。この日の朝、室池を歩いてきたばかりの彼がレポーターのさん。



(住所：四條畷市大字遠阪485)



カモが悠々と泳いでいました。水辺は、動物たちの楽園でもあります。



室池のほとりでは、みずみずしい緑が水面に映えています。



山田池のほとり。豊かな水辺の風景を楽しむ人達でにぎわいます。

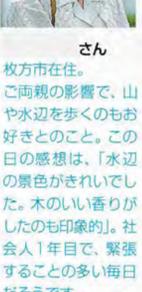


(住所：枚方市山田池公園1番1号)

「足を洗う」とか「顔を洗って出直す」とか、これもいいですね。傷ついた時に海を見に行く、とかいうのも、水を見てこんなんで、精神

的な「みそぎ」ができる、ということはあるかもしれないですね。水の広がりを見たとき、人は素直に「まいた」と思える。偉大な「水」に自分を委ねてしまえる心地よさがある。

人が昔から水に感じてきた気持ちは、現代の我々も変わらず持っているんじゃないかと思えます。



枚方市在住。ご両親の影響で、山や水辺を歩くのもお好きとのこと。この日の感想は、「水辺の景色がきれいでした。木のいい香りがしたのも印象的」。社会人1年目で、緊張することの多い毎日だそうです。

### その道の達人

### 道化の達人

さん(枚方市)

「シナリオも何も無い『道』だから、僕だけの舞台をつくることのできるんです。」

さんが、路上にトラックを置きました。開いたふたから、おもちゃのネズミや風船がのぞいています。何だろう、と道行く大人が立ち止まり、子供が駆け寄ってきて、近くに陣取ります。いつの間にか、人がぐるぐる囲んで、いよいよ、さんの舞台の始まりです。

パフォーマンスを披露。道化師歴は今年で6年、もっぱら路上で活動してきました。

「どこにもある道が好きなんです。突然僕が現れて芸をすることで、人が集まり、何もなかったところに舞台ができていく。その面白さは格別です。」



クライマックスのチャイニーズ・ヨーヨーに、観客も大歓声。



道具の入ったトラック。カラフルな衣裳や道具は、ヨーヨーで購入するそうです。

空高く投げられると、おっ、という声が観客から漏れます。落ちてきたところを見事、紐でキャッチ。大きな拍手とともに、さんの舞台が下りました。

「僕のパフォーマンスを楽しむのに、年齢も関係ありません。これからは、行ったことのないところで、会ったことのない人と楽しい空間を作っていきたいですね。」

今週も、どこかの道に、舞台が幕を開けます。

TEL. さんの連絡先

## 世界に寄り道 マンハッタン

世界の文化と経済の中心地であるニューヨーク、マンハッタン。その局を縦横に、其盤の目のように整然と走る道は、どれも大変個性的です。

例えば、世界の経済を左右するといわれる「ウォール街」。狭い道の両側には証券取引所や大手銀行が並び、通りには独特の活気と緊張感がただよっています。

一方、学生街として知られる「グリニッチ・ビルレッジ」は、1920年代に作家やミュージシャンが移り住み、ジャズやヒップホップなどのムーブメントを開花させました。通りには、今も若い芸術家たちが集まり、自由な雰囲気が溢れています。

現代アートのメッカ「ソーホー」やミュージカルで有名な「ブロードウェイ」、高級ショッピング街の「五番街」。ニューヨークの道は、並ぶ建物やそこに集まる人々によって、独自の表情を見せています。それぞれの道に生き生きと息づく個性。それが、日々変貌をとげるこの街のエネルギーを生み出しているのかもしれない。



スーツ姿のビジネスマンが、忙だしく往來するウォール街。芸術家の集まるグリニッチ・ビルレッジでは、あちこちでアートに出会えます。

## シリーズ道くさしよーよ

水のまわりには、おもしろい植物がいっぱい。

## 夏やすみ 水辺たんけん

水の中でゆらゆら、水の上にぶかぶか。池や川のまわりには、かわった形の植物がいっぱい。

うら面でもしょうかいしている

大阪市立大学理学部附属植物園や、

室池、山田池でも見るよじがでけるよ。

夏やすみのあいだに、

いくつはっけんできるかな。

### スイレン

水の底の根っこから長いくきをのばして、水面にはっばや花を浮かべてくらしっているよ。空気はそのはっばからとり入れているんだ。5～10月ごろに咲く花は平らで、水をよくはじくよ。



**マンモ**  
水の中でくらししています。細長くてやわらかいくきを、ゆらゆら水にたたよわせているよ。6～8月、小さな花を咲かせよ。



### ホテイアオイ

からだ全体が水面にういているよ。はっばの根もとに空気をためることができて、これがうきぶくろの役目をしているんだ。8月ごろ、うすむらさき色の花が咲くよ。



### ミスキノウシ

少しツヤのあるはっばが、ピンと立っているよ。6～9月になると、うすむらさき色の花を横むきにつけるんだ。水のそばでくらしよ。

### サギソウ

水のそばの湿地でくらしっているよ。7～8月、くきのてっぺんに3センチぐらいの花が2～3つ咲くんだ。花はまっ白で、飛んでいるサギにそっくりの形をしているよ。



### ハス(地)にあらへきのぶがははレンコンもくう

はっばとくきの一部を、水の外に出しているよ。くきの中にあるあなから、空気をからだ全体に運ぶんだ。レンコンのあなは、空気の通り道だったんだね。6～8月ごろに花を咲かせよ。



### ミミカキクサ

実の形が耳かきにしているから、ミミカキクサ。湿地で見ることができるよ。水の中のくきにある「わな」で、虫をつかまえて食べてしまうんだ。8～10月に、黄色の花が咲くよ。



**コウホネ(河骨)**  
水の上に、はっばとくきの一部を出しているよ。「コウホネ」は「河の骨」の意味。くきの根もとの色や形が骨に似ているのでこの名前がついたんだ。6～8月に、黄色い花をつけよ。

# 道路の下には何がある？

道路の地上のぶぶんだけじゃなく、人間が歩いたり、車で走ったりして使うのは、道路の地上のぶぶんだけじゃなく、でも、道路の役割はそれだけじゃない。じつは、道路の下には、みんなのくらしをわかせているものがいっぱいはいっているんだよ。

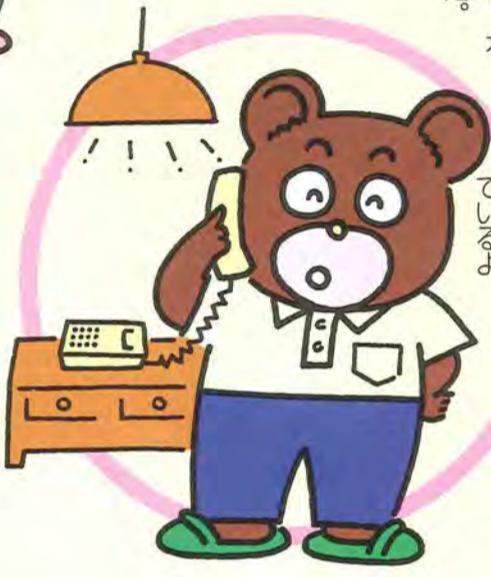


道路の下にはいろんなものが通っているよ。



**顔**を洗ったり、歯をみがいたり...一日なんかいも、水道の水を使つよね。この水は、みんな道路の下を通つてはこぼれてくるんだよ。使つた後の水が流れていく下水道も、道路の下を通つていて、下水をきれいにする処理場まで、水をほこんでいくんだ。

**料**理をしたり、お風呂にかつやくするガスも、道路の下を通つていっているよ。



**電**話線や、電気を通す電線は、まだまだ道路の上にあるばあいが多し(道ばたで見かける電柱は、電話線や電線をささえているんだ)。でも、しょうらいにむけて、水道やガスのように、道路の下にうめて、道の上をすつきりさせるよりもよくしているよ。

新しくできる道路では、水道かんなやガスかん、電話線や電線などをひとつの大きな箱の中におさめる工夫もはじまっているよ。道路は、見えない地下のぶぶんでも、こんなふうにはたらくっているんだよ。

# 水辺は、いろんな生き物があつまる命の宝庫です。



大阪市立大学理学部附属植物園 さん

水鳥や魚たちがやってきました。陸と水という、まったくちがう環境が同時にあるために、いろいろな性質の生き物がたくさん集まってくるのです。水辺で生活する「ヨシ」という背の高い植物があります。以前は、淀川にもたくさん生えていました。「ヨシ」は、水の流れや土の状態を安定させ、生き物たちにとって、おだやかな環境をつくります。

「水辺」は、陸と水が出会う場所です。そこには、陸の方からは陸の鳥や陸の動物が、水の方からは水鳥や魚たちがやってきました。陸と水という、まったくちがう環境が同時にあるために、いろいろな性質の生き物がたくさん集まってくるのです。



植物園には、水辺の植物もいろいろあります。

つてくれます。この「ヨシ」が広いはんで生えている「ヨシ原」は、ただ生き物が集まるだけでなく、魚や鳥が卵を生んで子供を育てる、新しい命を生み出す場所でもあるわけです。ところが淀川では、上流にダムができて、「ヨシ原」が水をかぶらなくなり、改修がすすんで水辺がなくなつて、ヨシの数がたいへん少なくなつてしましました。私は、ヨシをもとに戻すために様々な活動をしてきました。ヨシがもどるにつれて、また鳥が巣をつくり、魚が集まってくるようになっていきました。自然にたいして、人間は非常におおきなえいきよつをあてます。ですから、私たちは、自分たちの行動のつ意味や、自然とどんな風につきあつていくかを、しっかり考えなくてはなりません。水辺は、いろいろな生き物があつまり、次の命を生み出す場所として、しっかりと見守っていかねばならないと思います。

## 水辺の植物に会いに行こう！

「大阪市立大学理学部附属植物園」には、日本や世界のいろいろな木や珍しい花、草がいっぱいあります。じつさいの環境どおりに育ててあるから、園内をぐるっとまわれば、どんな地域にどんな植物が育つのかがよくわかるよ。大阪周辺の水辺の植物もたくさんあるんだ。8月には、ネタイスイレンやハナハスの花がきれいだよ。みんなをさそつて見に行こう。



【京阪交野線 私市駅より徒歩約6分】

場所 大阪府交野市私市20000  
電話 0720(91)2059  
開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入園は午後4時まで)  
休園日 毎週月曜日(休日の場合は開園)  
入園料 大人(16才以上) 350円  
小人(5才以上) 150円  
※団体(30人以上)は別料金。あらかじめ申請してください。  
※土曜日・日曜日・祝日は中学生以下は無料。